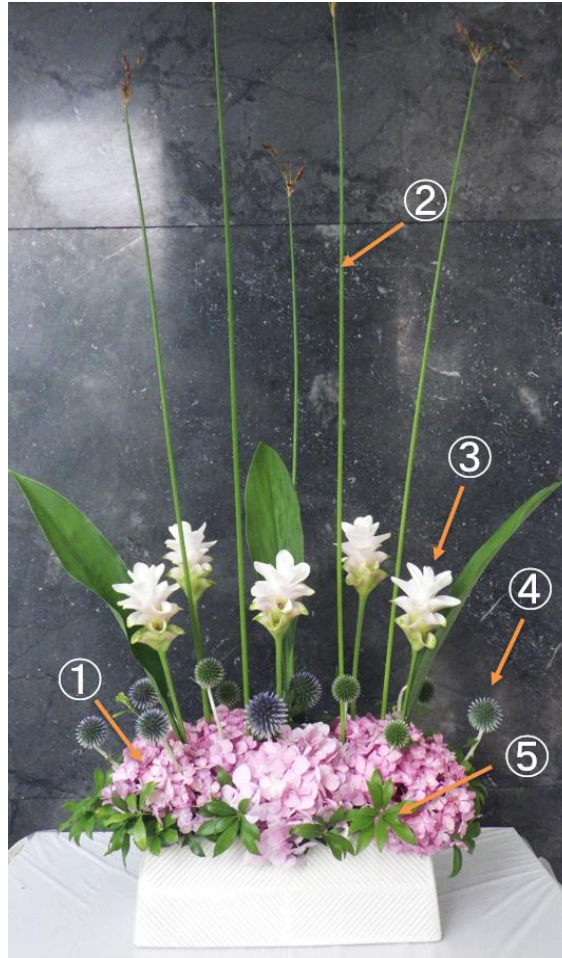


テーマ 6.22 「雨音」

主な花材



①アジサイ

(兵庫県産)

ピンクの紫陽花の花言葉は、『元気な女性』『強い愛情』など。色の柔らかさと花言葉の前向きな意味が、相手に温かいメッセージを届けるのに最適で、母の日のプレゼントとして人気です。

花言葉：移り気、無常、元気な女性、強い愛情

②フトイ

(福岡県産)

名前の由来は、茎が1~2cmほどと太く、蘭草(いぐさ)に似ているため、太蘭(ふとい)と付けられました。実際にはイグサ科ではなく、カヤツリグサ科の植物です。

花言葉：肥大、品位

③クルクマ

(大阪府産)

原産地は熱帯アジア、アフリカ、オーストラリアで、ほかの草花が暑さで弱って花が咲かなくなるときでも、クルクマは暑さにはびくともせずによく育ちます。なかでも白い花のクルクマは、近年人気が高まっている色です。

花言葉：忍耐、乙女の香り、酔いしれる

④ルリ玉あざみ

(大阪府産)

小さな花が集まって、まるでボールのような花を咲かせるルリ玉あざみ。とげが突き出るような花姿から「鋭敏」や「傷つく心」という花言葉があります。紫色のルリ玉あざみは上品で高貴な印象もあり、「権威」や「貴族」といった意味を持ち合わせています。

花言葉：鋭敏、傷つく心、豊かな感情、権威、貴族

⑤アセビ

(和歌山県産)

アセビは万葉集にも登場し、日本人に古くから親しまれてきました。葉や枝が有毒であることから、牛や馬を守るために牧場や神社の境内に植えられることがありました。花期は3月~5月で、可愛い小さい白い花を多数付けます。

花言葉：犠牲、献身